

自由律俳句

おおくさ編集室選

あと少し黙々々蹴振る朝仕事

神戸上 柴田 篤子

とんがり帽子の小人が居そうな

満開のミニひまわり畑

茶屋 長谷川由美子

ひと休み目の前の黄蝶たわむれて

生山 弓場 里恵

また作り過ぎた野菜を土に還す農の性

茶屋 藤原 寿郎

成り過ぎた胡瓜 枯れ葉揺する風が秋

生山 渡辺 圭子

馬鈴薯ころころ汗をかく

印賀 久代 幹子

涼し風が吹き赤トンボ踊る稲田を舞台にして

茶屋 岸本 治枝

露に鮮やかなラディッシュの朝を間引く

茶屋 木山 操子

埃のようなレタスの種蒔く指先の感触

茶屋 小林 道子

俳句

駄句駄句会編集室

盆踊りくじ景品のありがたし

神戸上 笹間 玲子

風にゆれ今一斉の蕎麦の花

宮内 田辺登志美

光さす庭飾りゆく萩の花

宮内 船越 裕子

白黒の亡夫の写真に桃供ふ

豊栄 花倉美佐子

閉ざす家の子子育つ手水鉢

宮内 木村萬佐子

短歌

いくばくを残す景かと朝光の  
露にしだるる穂波に佇てり

あきかげ

宝谷 横谷 秀子

先人の知恵蘇がえる

時代を越えよ 母なる海へ

下石見 浅川 三郎

編集後記

町制施行60周年記念式典が行われた今月、合併後昭和34年7月から発行を開始した、広報にちなんが900号を迎えました。この節目の年に、広報にちなんも節目を迎えられたのは、町民の皆さんのご協力があったからと思います。これからまた1000号に向けて発行を続けていきますので、今後とも取材等にご協力をよろしくお願ひします。

また、町制施行60周年記念式典に併せて、昨年友好に関する覚書を交わしたモンゴル国ゾーンモド市から、ムンクバドル市長をはじめ4名の方が初めて来町されました。訪町団の皆様には、記念式典にご参加いただき、ムンクバドル市長からは祝辞をいただきました。今回の訪問では、記念式典への参加だけではなく農業体験や町内企業の視察などもされ日南町について知っていたいただき、今後の交流の深化に向けて動き出しました。その様子については、改めてご紹介したいと思います。

今月も一句

「日南の 歴史と歩む 広報にちなん」

問 役場企画課 82-11115

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意志を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えていきます。

日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

11月の日程

11月3日(日) 14時〜15時30分

場所 未定

【お問い合わせ先】

石田由香里(080030529933)  
浅野 博美(090097341887)



「天皇」

左手の手の平を下に向けて指先を右にする。右手の親指を立てて左手に乗せる。両手を上にもち上げる。



「皇后」

左手の手の平を下に向けて指先を右にする。右手の小指を立てて左手に乗せる。両手をもち上げる。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

